

プリムイソベン株式会社

ポジティブインパクトファイナンス評価書

2026年3月30日



大垣共立銀行とOKB 総研は、プリムイソベン株式会社（以下、「同社」）に対してポジティブインパクトファイナンス（以下、「PIF」）を実施するにあたって、同社の事業活動が環境・社会・経済に及ぼすインパクト（ポジティブインパクト/ネガティブインパクト）を分析・評価した。

この分析・評価は、国連環境計画金融イニシアチブ（UNEP FI）が提唱した PIF 原則および PIF 実施ガイド（モデル・フレームワーク）、ESG 金融ハイレベル・パネルにおいてポジティブインパクトファイナンスタスクフォースがまとめた「インパクトファイナンスの基本的考え方」に則ったうえで、大垣共立銀行とOKB 総研が開発した評価体系に基づいている。

## 目次

1. 企業概要と経営理念、サステナビリティ.....	1
(1) プリムイソベン株式会社の企業概要.....	1
(2) プリムイソベン株式会社の事業概要.....	3
(3) 経営理念 .....	6
(4) サステナビリティ.....	7
2. インパクトの特定 .....	8
(1) バリューチェーン分析.....	8
(2) インパクトマッピング .....	8
(3) インパクトレーダーによるマッピング .....	9
(4) 特定したインパクト.....	11
(5) インパクトニーズの確認、大垣共立銀行との方向性の確認 .....	13
3. インパクトの評価 .....	15
4. モニタリング.....	17
(1) プリムイソベン株式会社におけるインパクトの管理体制 .....	17
(2) 大垣共立銀行によるモニタリング .....	17

## 1. 企業概要と経営理念、サステナビリティ

### (1) プリムイソベン株式会社の企業概要

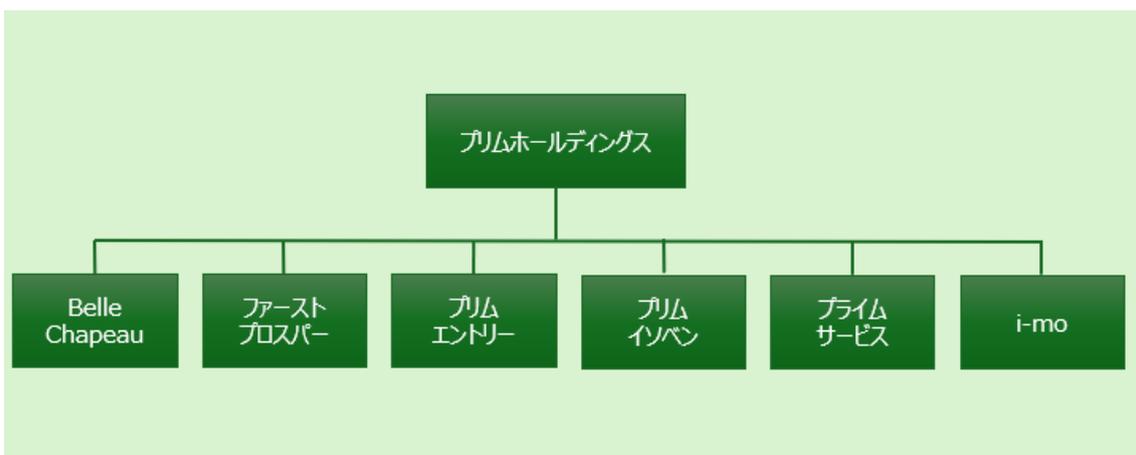
企業名	プリムイソベン株式会社
創業	1974年4月
設立	1974年4月
代表者名	小林 一茂
資本金	6,000万円
従業員	56名(2026年1月時点)
売上高	6,181百万円(2025年8月期)
事業拠点	本 社 名古屋市西区丸野2丁目14番地 小牧工場 小牧市入鹿出新田郷前1168番地2 岡崎工場 岡崎市大平町字敷下72番地
事業内容	お弁当・おにぎり・お惣菜・スイーツなど中食商品の製造販売
関連会社	プリムホールディングス株式会社【グループ持ち株会社 資産管理会社】 プリムエントリー株式会社【人材派遣 ファミリーマートの店舗運営】 株式会社プライムサービス【飲食店の経営及びコンサルティング 食品の仕入・加工・販売】 株式会社ファーストプロスパー【食料品の輸出入】 株式会社 Belle・Chapeau (ベル・シャポー)【菓子製造及び販売 喫茶店の運営】 株式会社 i-mo (イー・モ)【菓子製造及び販売】



<沿革>

1974年4月	株式会社大磯を設立（名古屋市西区九野2-31）
1978年5月	名古屋磯弁株式会社に社名変更 現在地に移転（名古屋市西区九野2-14）
1992年4月	プリムイソベン株式会社に社名変更 本社新社屋完成
1992年8月	本社工場増改築完成
1996年3月	岡崎工場完成
2001年4月	サービス事業の1号店「かつや愛知勝川インター店」OPEN
2004年5月	本社事務所移転（名古屋市西区九野2-14）
2006年7月	プリムホールディングス株式会社設立
2010年9月	FB（Food & Beverage）事業部を株式会社プライムサービスに分社化
2018年1月	岡崎工場の増改築工事完成
2019年6月	岡崎工場で食品安全管理規格（JFS-B規格）適合証明を取得
2019年9月	リテール部門をプリムエントリー株式会社へ業務移管
2025年2月	小牧新工場完成

【グループ関係図】



## (2) プリムイソベン株式会社の事業概要

同社は名古屋市東部から静岡県西部のファミリーマート約 1,700 店舗に向けて、お弁当やおにぎりといった中食商品を製造販売している。

### 【事業内容】

- デリカフーズ事業

同社では徹底した製造管理や品質管理の追求によって、安心・安全な商品を消費者に提供している。

#### ① 手作り感ある上質な味への追求

同社は徹底した衛生・品質管理のもと、より手作りで上質な味わいのある商品を製造している。米本来の味を追求するため、ふっくらとしたご飯を炊き上げる全自動炊飯システムの導入や、ご飯をつぶさず、手で握ったような食感を実現するおにぎり製造ラインなど、手作り感と上質なおいしさへの追求を重ねることで、作りたてのおいしさを消費者に提供している。



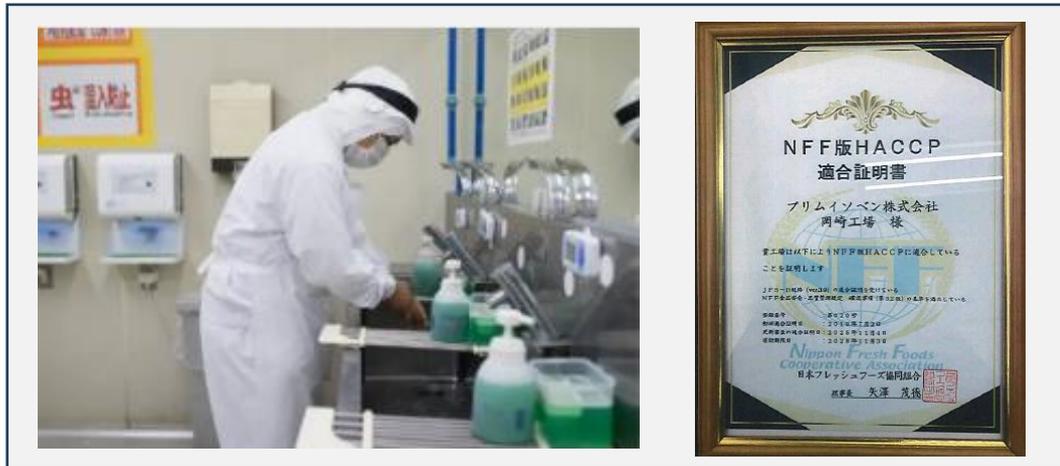
#### ② 商品を美しく見せる包装技術

手作り感のあるおいしいお弁当やおにぎりを製造しても包装がキレイで衛生的でなければ、消費者の本当のニーズに応えているとは言えないと考え、同社では顧客が店頭で並んだ商品を見たときに美しく安心して手に取っていただけるよう、商品を美しく見せる包装も追求している。



③ 徹底した衛生管理

安全で安心な商品を消費者に届けるため、HACCP に基づく衛生管理を導入している。従業員の衛生面への意識と最新機器の活用により品質の維持に取り組んでいる。入社前の自己管理から作業前の手洗い、作業にかかわる全ての場所における徹底した衛生管理と意識向上に取り組んでいる。



④ 同社の製造する主なお弁当やおにぎり、お惣菜

おにぎり	弁当
手巻 シーチキンマヨネーズ	こだわりカレー
手巻 紀州南高梅	ごはん
青磯海苔 まぐろたたき	特製ダレの炙り焼牛カルビ重
大きな 生たらこシーチキン	大盛ごはん肉盛りミックス
わかめおむすび	テリヤキチキン&海老フライ
こってり炒飯おむすび	明太海苔弁当
SPAMツナマヨネーズ	おろしタツタ弁当
直巻 和風ツナマヨネーズ	こってり炒飯&油淋鶏
だし醤油まぶし飯 鮭マヨ	みそ鶏焼肉弁当
直巻 豚カルビ & コチュマヨ	<b>寿司</b>
赤飯おむすび	手巻寿司 ねぎとろ (青まぜ)
直巻 高菜と明太子	手巻寿司 納豆
おむすび2個 (鮭・昆布)	手巻寿司 シーチキンマヨ
手巻 海老天むす	手巻寿司 サーモン (青まぜ)
ゆかりごはんおむすび	サンド寿司 カニカママヨ
青磯海苔 漬けサーモン	こだわり納豆の納豆細巻寿司
	やわらかいなり寿司 3ヶ入
	手巻寿司 ツナとカニカマのサラダ巻



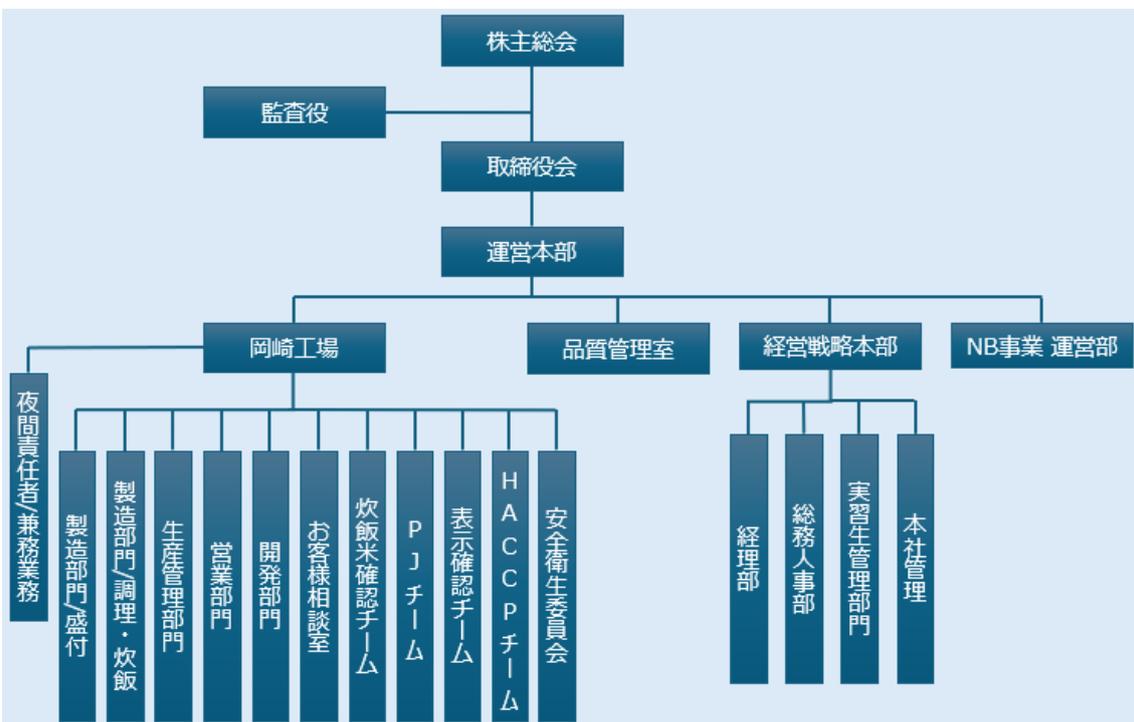
【同社の強み】

- 名古屋市東部から静岡県西部のファミリーマート約 1,700 店舗に対して、高品質なお弁当やおにぎりを 365 日出荷し続けることができる製造能力を有しており、ファミリーマート及び伊藤忠商事からの信頼は厚く、重要なベンダーの一社としての地位を確立している。大量生産と高い品質保持技術を有しているため、他社による参入障壁は非常に高い。
- デリカ部門でファミリーマートと取引ある同業他社は大手企業の子会社が主体であり、同社は比較的経営に自由が利く。その為、ファミリーマートが挑戦したいアイデアやコンセプトの実証実験の依頼がある。強固な関係性がファミリーマートや伊藤忠商事との間に構築されており、一定の安定したマーケットを確保できる素地を持っている。

【今後の展開】

- 現在PLMグループ全体では原材料の調達から商品の製造・販売までの事業を展開しているが、将来的には米や青果などの農産物の生産といった一次産業の分野に進出し、食における「川上から川下まで」をカバーした事業展開を検討している。
- 海外の現地法人で飲食店を展開することにより、そこを拠点に優秀な人材を獲得することで、同社やグループ企業への人材供給につなげて、同グループの事業展開の幅を広げていく。
- 最近若手の女性社員採用に成功しており、徐々にその比率が高まっている。将来的には岡崎工場の部門長や工場長を女性とすることで多様に配慮した職場環境の構築により、持続性ある企業グループへと成長していく。

【組織体制】



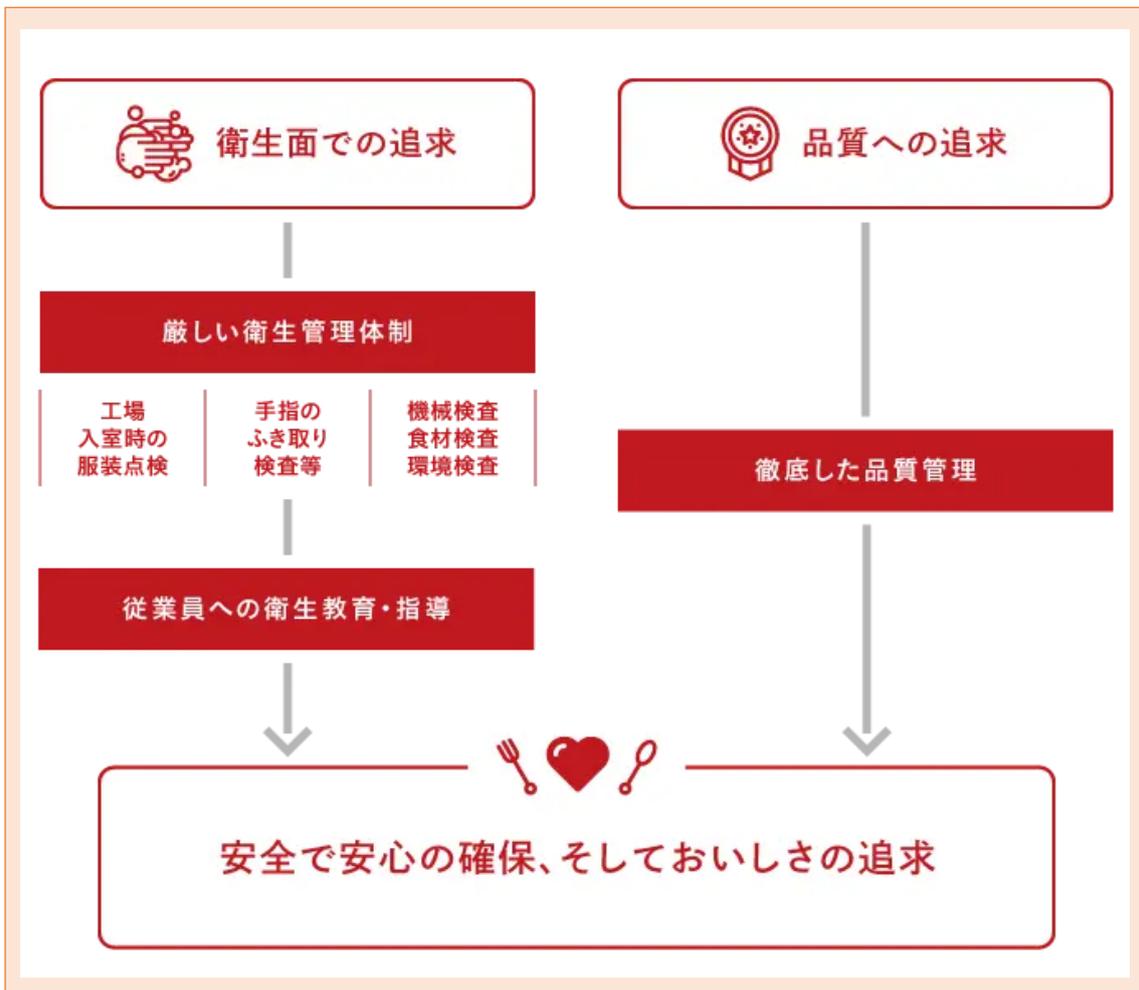
### (3) 経営理念

同社は以下の理念を掲げて、事業活動に取り組んでいる。

#### 【経営理念】

## 安全で安心の確保、そしておいしさの追求

- 消費者に安心して安全なおいしい「食」を提供するために、徹底した製造・品質管理を追求している。



- HACCP に基づく衛生管理基準の遵守によりクリーンな生産ラインを維持することで、安全と安心の確保に努めている。
- 3 ヶ月に一度は伊藤忠商事による衛生検査が実施される。工場入室時の服装点検や手指のふき取り検査など社員への衛生教育や指導を通じて、厳しい衛生管理体制を確立している。
- こうした管理体制により、社員が快適に働くことができる清潔な職場環境の実現にもつながり、合理的で高品質な商品開発の追求が可能となっている。

#### (4) サステナビリティ

同社は環境保全や人材育成などそれぞれの重点項目（マテリアリティ）において、具体的に以下のような取り組みをおこなっている。

- 人材育成への取り組み

- ① 食品開発に必要な食品表示診断士やごほんソムリエといった資格については、その業務に携わる社員に取得を奨励している。取得にかかる費用については全額同社が負担し、取得後は資格手当を支給している。
- ② 特定技能2号試験に合格した実習生のうち希望者を準社員として雇用。身につけた知識や経験を同グループで活かせることができる環境を整えることで、実習生のモチベーション向上を図っている。
- ③ 健康診断については、社員及びパートも含め100%受診する。従業員の健康増進を奨励している。

- 社会や地域への貢献

- ① 地元貢献の一環として、小牧工場でスイーツの直販所を開設。毎週月、水、金曜日と月1回土曜日の13:00～17:00まで小牧工場で製造されたスイーツをお値打ちに販売している。



- ② 岡崎工場が学区となる岡崎市立男川小学校より生活科の授業の一環として、小学2年生の工場見学を毎年受入している。工場見学実施後、児童よりお礼の手紙が寄せられている。



- ③ 工場で働く外国人実習生の寄宿舍やアパート周辺の清掃活動を実施。地域の美化に貢献している。



## 2. インパクトの特定

### (1) バリューチェーン分析

- 同社は、1974年の設立以来、各種お弁当の製造・販売を手がけ、現在は、名古屋市東部から静岡県西部のファミリーマート約 1,700 店舗へのお弁当やおにぎり、お惣菜、パスタなどの中食商品を製造している。また、2019年からは全国に展開する大手ドラッグストア向けに自社ブランドのお弁当の製造開始、2024年からは洋菓子製造事業を開始する等、地域の「食」を支えている。



### (2) インパクトマッピング

- 大垣共立銀行は、先述のバリューチェーン分析の結果をもとに、インパクトマッピングを実施する。
- 同社の事業を、「調理食品製造業（国際産業分類：1075）」、「パン製品製造業（同：1071）」とする。
- 川上の事業を、「食料品、飲料及びたばこ卸売業（同：4630）」、「精穀・製粉業（同：1061）」とする。
- 川下の事業を、「食料品、飲料またはたばこが主な非専門店小売業（同：4711）」とする。
- 以上の事業について、UNEP FI が提供するインパクトレーダーを用いて「ポジティブインパクト（以下 PI）」と「ネガティブインパクト（以下 NI）」を想定する。

### (3) インパクトレーダーによるマッピング

バリューチェーン			川上の事業				同社の事業				川下の事業		
業種 (国際標準産業分類コード)			食品、飲料及びたばこ卸売業 (4630)		精穀・製粉業 (1061)		調理食品製造業 (1075)		パン製品製造業 (1071)		食品、飲料またはたばこが 主な非専門店小売業 (4711)		
大分類	インパクトエリア	インパクト	Positive	Negative	Positive	Negative	Positive	Negative	Positive	Negative	Positive	Negative	
社会	人格と人の安全保障	紛争											
		現代の奴隷制度											
		児童労働											
		データのプライバシー											
		自然災害											
	健康と安全		●		●	●		●	●	●		●	
	資源とサービスの入手可能性、アクセス可能性、手頃さ、品質	水											
		食糧	●	●	●●	●	●	●●	●	●●	●	●	●
		エネルギー											
		住居											
		健康と衛生											
		教育											
		移動手段											
		情報											
		コネクティビティ											
		文化と伝統				●		●		●			
	ファイナンス												
	生活	雇用	●		●		●		●		●		●
		資金	●		●	●●	●	●●	●	●●	●	●	●
		社会的保護		●		●		●		●		●	●
平等と正義	ジェンダー平等												
	民族/人種の平等												
	年齢差別												
	その他の社会的弱者												
社会経済	強力な制度、平和、安定	法の支配											
		市民的自由											
	健全な経済	セクターの多様性											
		密着・中小企業の繁栄	●		●		●		●		●●		
	インフラ	インフラ											
経済収束	経済収束												
自然環境	気候の安定性	気候の安定性		●		●		●		●			
	生物多様性と健全な生態系	水域		●		●		●●		●			
		大気		●		●●		●●					
		土壌											
		生物種		●									
		生息地		●									
	サーキュラリティ	資源強度				●●		●●		●●		●●	
		廃棄物		●		●●		●●		●●		●●	

「●●」は重要な影響があるカテゴリを示す

「●」は影響があるカテゴリを示す

川上・同社・川下の事業において発現したインパクトについて、カテゴリ毎の対応するSDGsターゲットを整理する。  
川上の事業は、同社が与える影響が小さいことから省略する。

	大分類	インパクトエリア	インパクト	インパクト		取組内容	対応するSDGs
				PI	NI		
同社	社会	健康と安全	健康と安全	○	○	残業時間の削減、有給休暇を増やすなどの取り組みにより、ワーク・ライフ・バランスの充実に取り組んでいる。 健康経営優良法人の認定取得により、従業員が安心して働ける職場を提供している。	8.8
		資源とサービスの入手可能性、アクセス可能性、手頃さ、品質	食糧	○		徹底した衛生管理や、HACCPによる品質管理のもと、安心・安全な「食」を、毎日約10万食を24時間体制で製造している。	9.1
		生活	雇用	○		新入社員研修やOJTを通じて、食品製造の基礎から実務までを丁寧に指導するとともに、業務に必要な資格取得支援や、資格手当の支給等、安全・安心な商品づくりを支える人材を育成している。 家賃補助制度や、奨学金返済補助制度等、福利厚生面を充実させている。	8.5 8.6
		平等と正義	ジェンダー平等	○		女性従業員の採用比率が高まっており、今後は女性が活躍できる環境を整備していく方針である。	8.8
	自然環境	気候の安定性	気候の安定性		○	太陽光発電設備の設置、ITを活用した電気使用量削減により、CO <sub>2</sub> 排出量削減に取り組んでいる。	7.3 13.2
		サーキュラリティ	廃棄物		○	無駄の少ない効率的な生産体制をにより、フードロスほぼ無い。	12.5
川下	社会	資源とサービスの入手可能性、アクセス可能性、手頃さ、品質	食糧	○		人々の食生活を支え、健康維持に貢献するとともに、地域の雇用創出や災害時の食料供給など、社会全体の安心と利便性を高めている。	3.4

※同社の「ジェンダー平等」のPIは、同社固有のインパクトとして追加する。

※インパクトリーダーで発現したインパクトのうち、上記表に不記載のインパクトは、同社の事業と関連性が低いと判断し、評価対象外とした。

#### (4) 特定したインパクト

以上を踏まえて、同社のインパクトを E S G（環境・社会・ガバナンス）毎に特定した。

### 環境（Environment）

#### 環境に配慮した経営の推進

- 同社は、企業行動規範において「循環型社会の達成に向け、資源・エネルギーの節約、廃棄物の最小化、リサイクルの促進などの環境活動に取り組み、限りある資源や自然を大切にする」旨を定めている。この方針に基づき、これまでも太陽光発電設備の導入や、IT ツールを活用した事業活動における電力使用量の見える化および効率化を進めており、電力削減を図り CO<sub>2</sub>排出量の削減に取り組んでいる。今後は、IT ツールを全社的に活用することや、省エネ設備等への切替に取り組むことで、さらなる削減を進めていく方針である。
- また、取引先であるファミリーマートが指定する生産フローにより機械化が進んでおり、食品ロスは発生していない。
- このインパクトは「気候の安定性」、「廃棄物」のカテゴリに該当し、自然環境面の NI を縮小すると考えられる。
- SDGs では、以下のターゲットに該当すると考えられる。
  - 7.3：2030年までに、世界全体のエネルギー効率の改善率を倍増させる。
  - 12.5：2030年までに、廃棄物の発生防止、削減、再生利用及び再利用により、廃棄物の発生を大幅に削減する。
  - 13.2：気候変動対策を国別の政策、戦略及び計画に盛り込む。

### 社会（Social）

#### 新たな食品事業の拡大および提案活動の強化

- 同社は、「食への強いこだわりと、安心・安全な商品提供を経営理念の中心に据え、東海地方のファミリーマート向けに弁当や惣菜を製造しており、徹底した衛生管理や、国際基準（HACCP）に基づいた品質管理のもと、手作り感と上質な味わいを追求し、ふっくらとしたご飯を炊き上げる全自動炊飯システムの導入や、美しい包装技術の採用など、細部にまで拘っている。また、従業員の衛生意識向上にも力を入れ、日々の手洗いや服装点検などを徹底している。さらに、30年以上にわたり培ってきた製造技術とノウハウを生かし、より美味しく魅力的な商品を提供するための工夫を続けている。具体的には、製造方法の改善に加え、地域限定商品の開発や新たなサービスの提案など、パートナー企業として積極的に価値創造に取り組んでいる。
- 2024年からは、コンビニ向け商品に加え、自社でのスイーツ製造にも着手し、地元のケーキ店や個人向け販売を開始するなど、事業領域の拡大にも取り組んでいる。
- このインパクトは「食糧」のカテゴリに該当し、社会面の PI を拡大すると考えられる。
- SDGs では、以下のターゲットに該当すると考えられる。
  - 3.4：2030年までに、非感染性疾患による若年死亡率を、予防や治療を通じて3分の1減少させ、精神保健及び福祉を促進する。

### **働きがいのある職場環境の構築**

- 同社は、人材育成に力を入れており、新入社員研修や OJT を通じて、食品製造の基礎から実務までを丁寧に指導している。特に衛生管理や品質管理に関する教育を重視し、安全・安心な商品づくりを支える人材の育成を目指している。また、資格取得支援制度も整備されており、従業員のスキルアップやキャリア形成を積極的にサポートし、働きやすい職場環境づくりに注力し、チームワークを大切にした風通しの良い職場を実現している。
- また、ダイバーシティ推進にも取り組んでおり、女性従業員の採用が増加していることを踏まえ、今後は女性管理職の配置を目標として掲げている。
- このインパクトは「雇用」、「ジェンダー平等」のカテゴリに該当し、社会面の PI を拡大すると考えられる。
- SDGs では、以下のターゲットに該当すると考えられる。
  - 8.5：2030年までに、若者や障がい者を含む全ての男性及び女性の、完全かつ生産的な雇用及び働きがいのある人間らしい仕事、並びに同一労働同一賃金を達成する。
  - 8.6：就労、就学及び職業訓練のいずれも行っていない若者の割合を大幅に減らす。
  - 8.8：移住労働者、特に女性の移住労働者や不安定な雇用状態にある労働者など、全ての労働者の権利を保護し、安全・安心な労働環境を促進する。

### **企業統治 (Governance)**

#### **安心・安全な働きやすい職場環境の構築**

- 同社は、従業員が安全に働きやすい環境を整備に取り組んでいる。
- 従業員の健康管理に関しては、「健康経営優良法人」の認定を取得や、各種ハラスメント研修を毎月実施しており、心身ともに安心・安全で働く環境を提供する方針である。
- このインパクトは「健康と安全」のカテゴリに該当し、社会面の NI を縮小すると考えられる。
- SDGs では、以下のターゲットに該当すると考えられる。
  - 8.8：移住労働者、特に女性の移住労働者や不安定な雇用状態にある労働者など、全ての労働者の権利を保護し、安全・安心な労働環境を促進する。

(5) インパクトニーズの確認、大垣共立銀行との方向性の確認

① 国内におけるインパクトニーズ

- 国内における「SDGs インデックス&ダッシュボード」を参照し、国内のインパクトニーズと同社のインパクトを確認する。
- 上記工程を経て特定した、同社のインパクトに対する SDGs は、「3. あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を促進する」、「7. すべての人々の、安価かつ信頼できる持続可能な近代的エネルギーへのアクセスを確保する」、「8. 包摂的かつ持続可能な経済成長及びすべての人々の完全かつ生産的な雇用と働きがいのある人間らしい雇用を促進する」、「12. 持続可能な生産消費形態を確保する」、「13. 気候変動及びその影響を軽減するための緊急対策を講じる」に対して、国内における SDGs ダッシュボードでは、「12, 13」において大きな課題が残る、「7, 8」において、課題が残るまたは重要な課題が残っており、国内のインパクトニーズと同社のインパクトが一定の関係性があることを確認した。



② 愛知県におけるインパクトニーズ

- 愛知県における「SDGs 未来都市計画」を参照し、愛知県における SDGs 達成に向けての課題を確認した。



③ 大垣共立銀行が認識する社会課題との整合性

- 大垣共立銀行は、「サステナビリティ基本方針」において「地域経済の持続的成長」「地域のイノベーション支援」「多様な人材の活躍推進」「気候変動対応、環境保全」「地域資源の活用」「コーポレートガバナンスの高度化」の6つを重点課題（マテリアリティ）としている。
- 同社の特定したインパクトは以下の通り、大垣共立銀行の重点課題（マテリアリティ）と方向性が一致する。

同社の特定したインパクト	大垣共立銀行の重点課題（マテリアリティ）
環境に配慮した経営の推進	気候変動対応、環境保全
新たな食品事業の拡大および提案活動の強化	地域経済の持続的成長
働きがいのある職場環境の構築 安心・安全な働きやすい職場環境の構築	多様な人材の活躍推進

以上のように、大垣共立銀行は本件の取組みが、SDGsの達成および貢献に向けた資金需要と資金供給とのギャップを埋めることにつながることを目指している。

### 3. インパクトの評価

ここでは、特定したインパクトの発現状況を今後も測定可能なものにするため、PI の拡大、NI の緩和・管理が適切になされるかを評価し、特定したインパクトに対し、それぞれに KPI を設定する

#### 環境に配慮した経営の推進

項目	内容
インパクトの種類	自然環境的側面において NI を縮小
カテゴリ	「気候の安定性」
関連する SDGs	 
内容・対応方針	・省エネ設備への入替や AI を活用した電力使用量の管理・削減等により CO <sub>2</sub> 排出量の削減を図り、環境負荷軽減を推進する
KPI	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2026 年度までに 2024 年度以降の CO<sub>2</sub>排出量算定を実施し、2029 年度までに 2024 年度比 15%削減する</li> <li>・2029 年度までに電気使用量を 2024 年度比 15%削減する (2024 年度実績 : 125,096kWh)</li> </ul>

#### 新たな食品事業の拡大および提案活動の強化

項目	内容
インパクトの種類	社会的側面において PI を拡大
カテゴリ	「食糧」
関連する SDGs	
内容・対応方針	・長年の弁当・総菜製造で培った食品の品質・生産体制を活かし、新たなスイーツ事業を育成分野として注力するとともに、提案力向上により主要取引先との強固で持続的な関係を構築する
KPI	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2027 年度までに小牧工場（スイーツ事業）の売上高を 1 億円以上にする (2025 年 2 月稼働、直近 2026/1 月の月商実績 : 6 百万円) ※以降の目標は再設定する</li> <li>・ファミリーマート向けに新商品や新サービス等の提案を毎年 5 件以上行う (2024 年度実績 : 0 件)</li> </ul>

**働きがいのある安心・安全な職場環境の構築**

項目	内容
インパクトの種類	社会的側面において PI を拡大 社会的側面において NI を縮小
カテゴリ	「雇用」「ジェンダー平等」「健康と安全」
関連する SDGs	
内容・対応方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>・育児や看護に係る休暇制度等を整備・充実させ、誰もが挑戦でき多様な人材が活躍する職場づくりに取り組む</li> <li>・DX 推進による業務効率化や従業員増等により、休みやすい環境づくりを進めることで有給休暇取得率向上を図り、ワーク・ライフ・バランスの実現と健康経営の推進に取り組む</li> </ul>
KPI	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2029 年度までに女性管理職（リーダー以上）を 4 名以上にする (2026 年 2 月時点：2 名/管理職 18 名中)</li> <li>・2029 年度までに平均有給休暇取得日数を 15 日以上にする (2024 年度実績：12 日)</li> <li>・2026 年度中に健康経営優良法人認定を取得し、以降継続する</li> </ul>

#### 4. モニタリング

##### (1) プリムイソベン株式会社におけるインパクトの管理体制

- 同社では、小林社長を中心に、本 PIF におけるインパクトの特定ならびに KPI の策定を行った。
- 今後については、本件にかかる責任者を小林社長とし、SDGs の推進、ならびに、本 PIF で策定した KPI の管理を行っていく方針である。

##### (2) 大垣共立銀行によるモニタリング

- 本 PIF で設定した KPI および進捗状況については、同社と大垣共立銀行の担当者が定期的な場を設けて情報共有する。少なくとも年に 1 回実施するほか、日々の情報交換や営業活動を通じて実施する。

**【留意事項】**

1. 本評価書の内容は、大垣共立銀行とOKB総研が現時点で入手可能な公開情報、同社から提供された情報や同社へのインタビューなどで収集した情報に基づいて、現時点での状況进行评估したものであり、将来における実現可能性、ポジティブな成果等を保証するものではありません。
2. 大垣共立銀行、およびOKB総研が本評価に際して用いた情報は、大垣共立銀行およびOKB総研がその裁量により信頼できると判断したものであるものの、これらの情報の正確性等について独自に検証しているわけではありません。これらの情報の正確性、適時性、網羅性、完全性、および特定目的への適合性その他一切の事項について、明示・黙示を問わず、何ら表明または保証をするものではありません。
3. 本評価書に関する一切の権利はOKB総研に帰属します。評価書の全部または一部を自己使用の目的を超えての使用（複製、改変、送信、頒布、譲渡、貸与、翻訳および翻案等を含みます）、または使用する目的で保管することは禁止されています。